	JSAF外洋特別規定2018-2019申告書<鹿児島	モノ	ハル・カテゴ	ا <del>ل</del> —4	
艇名:		乗員数:			
セールナンバー:			複数日に渡るレースでレースでして る場合は最大人数を記載		き更され
艇の青仟者署名		- 署名した日付	年	月	В

・この申告書はJSAF外洋特別規定の全てを包括している物ではない。

・規定本文全文を確認し、規定全ての条件に合わせて艇を準備して申告書に記入すること。

	*規正本乂主乂を帷認し、規正主(の余件に合わせ(脚を準備し(甲音書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	に記入すること。	ハコペカケ
10.45 0.05 77 17	参加者記入欄	インスペクター	
JSAF-OSR番号	チェック項目(該当規定本文にて確認する事)	1415 1515	使用欄
1 1.02	艇責任者の責任全てを確認し、理解している	はい・いいえ	
2 2.04.1	全ての装備が適切なサイズや機能を有し、点検整備されすぐに使える	はい・いいえ	
3 2.03.2	重量物は恒久的な取り付けまたは強固なに固定されている	はい・いいえ	
4 3.02	ハルの完全な水密性	はい・ いいえ	
5 3.08.4 b)	せき止め器具	はい・ いいえ	
6 3.08.4 b)ii	せき止め器具の流出防止処置	はい・ いいえ	
7 3.12	マストヒールの強固な固定(オンデッキマストは除く)	はい・いいえ・オンデッキ	
8 3.14.1 i)	ライフラインのたわみは指定数値以下	はい・ いいえ	
9 3.23.1	ラニヤードが付いたバケツ2個	はい・ いいえ	
10 3.23.1 b)	手動ビルジポンプ	はい・ いいえ	
11 3.24	艇に取り付けられたコンパス	はい・ いいえ	
12 3.27	航海灯	はい・ いいえ	
13 3.27.4	航海灯の予備電球(LEDの場合は不要)	はい・いいえ・LED	
14 3.29.05	防水措置をされた、ハンディタイプの船舶用VHFトランシーバーまたは携帯電話	はい・ いいえ	
特別規定	レースに使用する携帯電話番号[	←左に記入	
15 4.03	軟木の木栓	はい・ いいえ	
16 4.05.1	消防カバー	はい・いいえ	
17 4.05.2	消火器2個	はい・いいえ	
18 4.06	改造されていないアンカー1組	はい・いいえ	
19 4.07	防水ライト(LEDタイプは予備電球不搭載でも可)	はい・いいえ・LED	
20 4.08	応急処置マニュアルと救急箱	はい・いいえ	
21 4.09	フォグホーン	はい・いいえ	
22 4.10	レーダーリフレクター	はい・いいえ	
23 4.11.1		はい・いいえ	
	海図:航海用海図一式(電子式のみは不可)、灯台表および海図作業用具		
24 4.12	安全備品配置図	はい・いいえ	
25 4.16 26 4.17	工具と予備部品 艇名の記入	はい・いいえはい・いいえ	
27 4.22.3	:艇名の記入  自己点火灯とトホイッスル、ドローグ付きのライフブイ	はい・いいえ	
28 4.22.5	ヒービングライン	はい・いいえ	
29 4.23.1	信号焔[下記のいずれかを選択]<有効期限記入>	ア・イ	
4+ 0.1+0.+5	ア) LSA III3.3適合品 発煙浮信号:2個 〈 年 月〉 〈	年 月>	
特別規定	イ)上記2種類のセット以外の場合、下記4種類のセット 信号紅炎:1個 く 年 月>		
	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
	小型船舶用火せん:2個 < 年 月> <	年 月>	
201.05	発煙浮信号:1個 < 年 月>		
30 4.25 31 4.26.2	コックピットナイフ ヘビーウェザージブ搭載かメインリーフが可能「下記のいずれかを選択]	はい・いいえ ア・イ	
31 4.20.2	アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・ア	, , ,	
	イ) 12.5%リーフが可能なメインセール		
	国土交通省型式承認TYPEAか同等品のライフジャケット [搭載数を記載]		
33 5.01.4	年に1回以上のライフジャケットの点検 [直近の点検日を記入] 平成 平成	年 月 日	
34 6.04	定期訓練 落水救助・船体放棄	はい・ いいえ	
35 6.04	年に1回以上の落水救助訓練 [直近の訓練期日を記入] 平成 平成	年 月 日	
36 全項目	前記項目以外も含め、JSAF外洋特別規定2016-2017モノハル・カテゴリー4	はい・ いいえ	
	全ての項目を満足している		

主催者使用欄: インスペクション実施時に記入 インスペクターへ: 確認した項目にチェックを入れ必要に応じて追加情報を記載し、艇の責任者に結果を示した後に速やかにレース委員会へ返却する。									
インスペクター	からレース委員会への報告	:							
実施日	:	年	月	日	実施場所:				
署名	:								